

瀬瀧山～不老山

山行日：2023.2.9 参加者：t h、mt、k t 天候：晴れ 記：t h
コース：上野原/8:35 - 桑久保/9:00 - 瀬瀧山/10:45 - 高指山/12:55 - 不老山
/13:20 - 大野貯水池/15:00 - 四方津/15:35

上野原駅ホームから見る御前山～高柄山への凸凹な尾根道



4階からエレベータ、階段でバス停へ



不老下りきのバスには5名ほど、ハイカーは我々だけで下山するまで誰にも出逢わなかった
今回はマイナールート。バス停から早々に桑久保東地区に向かうところ安易に不老山ルートへ行く事に



舗装路を登って高度を上げて行く



展望の良い東光寺に、眼下に中央高速道談合坂SAが見えている



見えている瀬瀨山は沢の向こうとのことで林道を降って桑久保東区集落へ



登山口の新明神社への道標は一切なし 神楽殿があり社殿は旧階段の上にあるが、ヤマレコ情報では瀬瀨山にはここを登ると行けません、早とちりで登らないと行けませんと思い込んでしまっていた



写真 2 / 18
新明神社の石段・瀬瀨山にはここを登るといけません。

帰宅後の別のヤマレコ情報では下記のようにはっきりと表示してあったが、後の祭り・・・



写真 11 / 19
でも、ここで安心してはいけません。神明神社の石段を上りたくりますが、プランコの奥が登山口となります。ちなみに、ここまで、なんの標識もありません。

社殿の裏は
藪の急斜面
踏み跡
見つからず



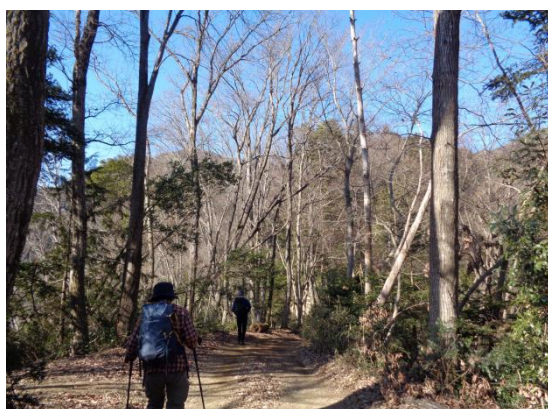
山のお師匠さん(84歳)が普通の登山道ではないと言いながらあれよあれよと、登って行くので後を追う両手両足をフルに使って付いてゆくことに。20分のところ50分を要して疲労困憊状態で尾根に乗る



平坦な尾根東端が瀬淵山。立派な靖国之宮社殿があり、パラグライダー基地へ車道が上がって来ている。



次のピーク高丸、高指山へ向かう



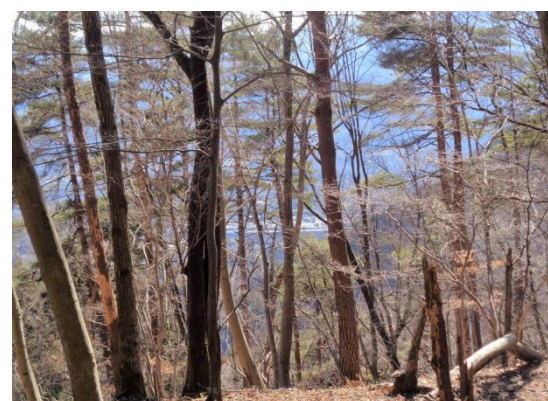
和見峠、この先間もなく林道から登山道に

明るい植林帯を緩やかに登って行く



人馬が通ったであろう窪み状の生活路をジグザグに高度差 500m 高度を上げて行く

木々の間から談合坂 SA が見えている



暖かい日差しを浴びて山頂は間もなく



予定より 1 時間遅れで高指山、展望が利かないピーク



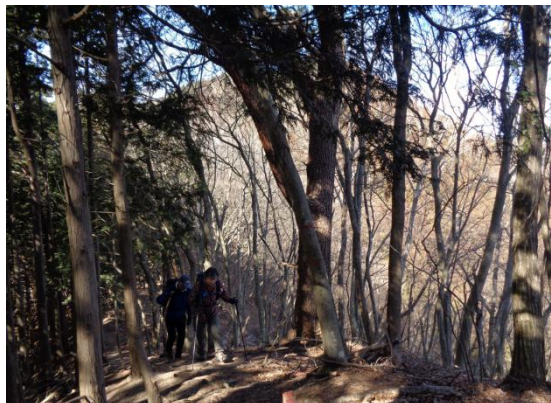
雨降山の電波塔が見えていた



ここから先頭を交代して四方津に向かって下山



小さなピークが結構ある



この山のみを訪れるハイカーが多い、ロケーション抜群な不老山





金毘羅宮に出る

お墓脇が不老山登山口



周回してきた山を振り返り見る

高指山 不老山

瀬湊山



大野貯水池で一休み

1 時間の遅れを取り戻して予定時刻の 15:35 着 15:41 電車に乗る

